

## 平成25年6月期経営状況概要

項目	予算額+繰越	当月執行額	執行累計額	執行率	執行残高	支出負担行為	対予算比
<b>8. 水道事業収益</b>	<b>2,339,120</b>	<b>193,466</b>	<b>573,126</b>	<b>24.5%</b>	<b>1,765,994</b>		
1. 営業収益	2,274,380	190,645	565,238	24.9%	1,709,142		
1. 給水収益	2,248,200	189,716	562,672	25.0%	1,685,528		
2. 受託工事収益	0	0	0		0		
3. その他営業収益	26,180	929	2,566	9.8%	23,614		
2. 営業外収益	51,120	2,821	5,627	11.0%	45,493		
3. 特別利益	13,620	0	2,261	—	11,359		
<b>9. 水道事業費用</b>	<b>2,192,218</b>	<b>71,403</b>	<b>153,703</b>	<b>7.0%</b>	<b>2,038,515</b>	<b>411,802</b>	<b>18.8%</b>
1. 営業費用	1,823,390	71,382	153,390	8.4%	1,670,000	392,757	21.5%
1. 原水及び浄水費	357,599	22,592	56,500	15.8%	301,099	160,762	45.0%
2. 配水費	217,638	13,640	27,648	12.7%	189,990	61,283	28.2%
3. 給水費	80,109	7,829	14,796	18.5%	65,313	27,477	34.3%
4. 受託工事費	0	0	0		0	0	#DIV/0!
5. 業務費	117,997	10,531	20,840	17.7%	97,157	100,834	85.5%
6. 総係費	138,614	16,790	33,606	24.2%	105,008	42,401	30.6%
8. 減価償却費	888,068	0	0	0.0%	888,068	0	0.0%
9. 資産減耗費	23,365	0	0	0.0%	23,365	0	0.0%
10. その他営業費用	0	0	0		0	0	#DIV/0!
2. 営業外費用	323,255	0	0	0.0%	323,255	0	0.0%
3. 特別損失	25,573	21	313	1.2%	25,260	19,045	74.5%
4. 予備費	20,000	0	0		20,000	0	
<b>10. 資本的収入</b>	<b>1,180,969</b>	<b>1,596</b>	<b>406,077</b>	<b>34.4%</b>	<b>774,892</b>		
1. 企業債	469,000	0	0	0.0%	469,000		
2. 負担金・補償金	493,833	0	380,303	77.0%	113,530		
3. 補助金	89,078	0	0		89,078		
4. 出資金	122,076	0	21,007	17.2%	101,069		
5. 加入金	6,982	1,596	4,767	68.3%	2,215		
9. その他資本的収入	0	0	0		0		
<b>11. 資本的支出</b>	<b>2,401,794</b>	<b>54,825</b>	<b>62,242</b>	<b>2.6%</b>	<b>2,339,552</b>	<b>695,693</b>	<b>29.0%</b>
1. 建設改良費	1,805,956	54,825	62,242	3.4%	1,743,714	448,177	24.8%
1. 取水施設整備費	68,340	0	0	0.0%	68,340	4,914	7.2%
2. 浄水施設整備費	164,325	0	0	0.0%	164,325	0	0.0%
3. 配給水施設整備費	1,270,303	16,132	23,549	1.9%	1,246,754	404,570	31.8%
6. 管理施設整備費	3,150	0	0	0.0%	3,150	0	0.0%
7. 消防設備整備費	0	0	0		0	0	#DIV/0!
8. 災害復旧費	299,838	38,693	38,693	12.9%	261,146	38,693	12.9%
2. 企業債償還金	595,838	0	0	0.0%	595,838	247,517	41.5%
<b>12. たな卸し資産購入限度額</b>	<b>40,186</b>	<b>1,638</b>	<b>3,741</b>	<b>9.3%</b>	<b>36,445</b>	<b>32,793</b>	<b>81.6%</b>
①有収水量	8,313,700	697,270	2,053,908	24.7%	6,259,792		
②供給単価	270.42	272.08	273.95	101.3%	△ 3.53		
③給水原価	258.40	102.37	74.68	28.9%	183.72		
<b>人件費</b>	<b>263,815</b>	<b>41,954</b>	<b>74,883</b>	<b>28.4%</b>	<b>188,932</b>		
1. 収益的収支	226,603	35,620	63,719	28.1%	162,884		
1. 職員給与費	225,737	35,591	63,662	28.2%	162,075		
2. 特別職（報酬、賃金等）	866	29	57	6.6%	809		
2. 資本的収支	37,212	6,334	11,164	30.0%	26,048		
* 職員給与費	262,949	41,925	74,826	28.5%	188,123		
職員給与費対給水収益							
1. 損益勘定職員	10.0%	18.8%	11.3%				
2. 全職員	11.7%	22.1%	13.3%				

合計残高試算表	A期首	B当月	C=B-A	備考
<b>A. 固定資産</b>	<b>38,515,396</b>	<b>38,575,203</b>	<b>59,806</b>	
*減価償却累計額	15,399,585	15,399,585	0	23,175,618
<b>B. 流動資産</b>	<b>2,400,403</b>	<b>2,909,687</b>	<b>509,284</b>	
1. 現金預金	1,635,302	2,000,129	364,827	
2. 未収金	536,132	589,995	53,864	
3. その他	228,970	319,563	90,593	貯蔵品・前払い金等
<b>C. 繰延勘定</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>D. 水道事業費用</b>	<b>0</b>	<b>149,905</b>	<b>149,905</b>	
1. 営業費用	0	149,607	149,607	
2. 営業外費用	0	0	0	
3. 特別損失	0	298	298	
<b>1. 借方合計</b>	<b>40,915,800</b>	<b>41,634,795</b>	<b>718,995</b>	=A+B+C+D
<b>E. 固定負債</b>	<b>50,000</b>	<b>50,000</b>	<b>0</b>	
<b>F. 流動負債</b>	<b>581,379</b>	<b>441,145</b>	<b>△ 140,234</b>	
2. 未払金	251,213	15,346	△ 235,868	
8. 資本的収入整理勘定	326,164	381,381	55,217	3. 未払消費税4. 前受金含む
9. その他流動負債	4,002	44,418	40,416	
①下水道預り金	0	9,748	9,748	
②水道料金預り金	13	36	23	
③その他	3,989	34,633	30,644	・仮受消費税他
<b>G. 資本金</b>	<b>16,414,497</b>	<b>16,609,220</b>	<b>194,723</b>	
1. 自己資本金	5,222,669	5,417,392	194,723	・固有、繰入（出資）、組入
2. 借入資本金	11,191,828	11,191,828	0	=企業債元金
<b>H. 剰余金</b>	<b>8,470,338</b>	<b>8,588,760</b>	<b>118,421</b>	
1. 資本剰余金	8,154,684	8,273,105	118,421	・補助金、負担金、補償金、加入金等
2. 利益剰余金	315,655	315,655	0	・H24利益
<b>K. 水道事業収益</b>	<b>0</b>	<b>546,085</b>	<b>546,085</b>	
1. 営業収益	0	538,443	538,443	
2. 営業外収益	0	5,382	5,382	
3. 特別利益	0	2,260	2,260	
<b>2. 貸方合計</b>	<b>40,915,800</b>	<b>41,634,795</b>	<b>718,995</b>	=E+F+G+H+K+減価償却累計額
<b>a. 供給単価（円、銭）</b>	<b>260.91</b>	=給水収益÷有収水量		
<b>b. 給水原価（円、銭）</b>		原価算入額は受託工事収益、材料売却原価、特別損失を除く		
①実数値	72.84	=原価算入額÷有収水量		
②シミュレーション	221.00	原価算入額に資本費の「経過月数/12」を加えたもの		
<b>c. 施設利用率</b>	<b>77.26%</b>	=一日平均配水量÷施設能力		
<b>d. 有収率</b>	<b>79.60%</b>	=有収水量÷配水量		
<b>e. 流動比率</b>	<b>659.58%</b>	=流動資産÷流動負債		
<b>f. 現金預金比率</b>	<b>453.39%</b>	=現金預金÷流動負債		

\* 供給単価、給水原価は損益ベースであること

# 平成25年 6月期 業務実績報告書 ( 水道施設課 )

## 一 般 事 項

### 経営分析の状況

#### ◎配水量の状況

(単位: m<sup>3</sup>)

項 目	A 当月実績	B 実績累計	C 計画累計	D 前年累計	E 比 較	
					対計画 B-C	対前年度 B-D
総取水量	898,259	2,669,315	2,563,600	2,606,185	105,715	63,130
総配水量	863,061	2,580,177	2,486,320	2,517,129	93,857	63,048
1 有効水量	769,025	2,251,430	2,198,400	2,182,477	53,030	68,953
(1)有収水量	697,270	2,053,908	2,046,400	2,054,189	7,508	△281
(2)無収水量	71,755	197,522	152,000	128,288	45,522	69,234
2 無効水量	94,036	328,747	287,920	334,652	40,827	△5,905
(1)漏水量	93,718	327,728	283,000	331,710	44,728	△3,982
(2)その他無効水量	318	1,019	4,920	2,942	△3,901	△1,923
3 有収率	80.79	79.6	82.31	81.61	△2.7	△2.0

※当月期の最大配水量は、7日(金)に記録した【30,605m<sup>3</sup>】です。

#### ◎主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業等の状況	予 算 額 (A)		施 工 中 額 (B)		竣 工 額 (C)		残 額 (D)=A-(B+C)	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	金 額	率%
ア 取水施設整備事業	7	68,340	2	4,914	0	0	63,426	7
イ 浄水施設整備事業	13	166,325	0	0	0	0	166,325	0
ウ 配給水施設整備事業	88	894,041	18	51,849	2	17,295	824,897	8
エ 繰越事業	23	674,100	19	576,688	3	44,946	52,466	93

\*注1 件数及び金額は工事+委託の合計です。

#### ◎毎日検査

※おいしい水の条件 遊離残留塩素0.4mg/L以下

	保呂羽浄水場 F1遊離残留塩素	保呂羽浄水場水系 (測定戸数: 7)	東和町水系 (測定戸数: 4)	石越町水系 (測定戸数: 2)	大萱沢浄水場水系 (測定戸数: 1)
平均	0.65	0.32	0.43	0.43	0.36
最低	0.50	0.10	0.17	0.32	0.27
最高	0.85	0.54	0.66	0.55	0.41

#### ◎登米水道の放射性物質測定結果

採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)		採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)	
		セシウム134	セシウム137			セシウム134	セシウム137
保呂羽浄水場	H25.6.25	<0.49	<0.51	錦織水系浄水場	H25.6.25	<0.52	<0.44
石越浄水場	H25.6.25	<0.45	<0.41	米谷水系浄水場	H25.6.25	<0.65	<0.60
大萱沢浄水場	H25.6.25	<0.53	<0.43	楼台浄水場	H25.6.25	<0.53	<0.61
米川水系浄水場	H25.6.25	<0.43	<0.53	—	—	—	—

## 特 記 事 項

### 1 市内外の小学校児童504名が保呂羽浄水場施設を見学

市内外の小学校4年生が社会科授業の一環として、保呂羽浄水場を見学しました。今までに訪れるのはほとんど市内の学校のみでしたが、近年は登米市近隣の南三陸町や石巻市からも来ています。子供達からは、「水をどこから汲んでいるの」、「1日にどれだけの水道水を造っているの」など様々な質問があります。また、安全な水がどのように作られ、どのようにして各家庭に届けられるか、分かりやすく説明することを心がけながら施設見学の対応について、管理受託業者が行っております。

\* 施設を見ながら説明を真剣に聞く子供達 \*

\* 水をきれいにするミニ実験を見る子供達 \*



#### ★近年の見学者数(保呂羽浄水場)

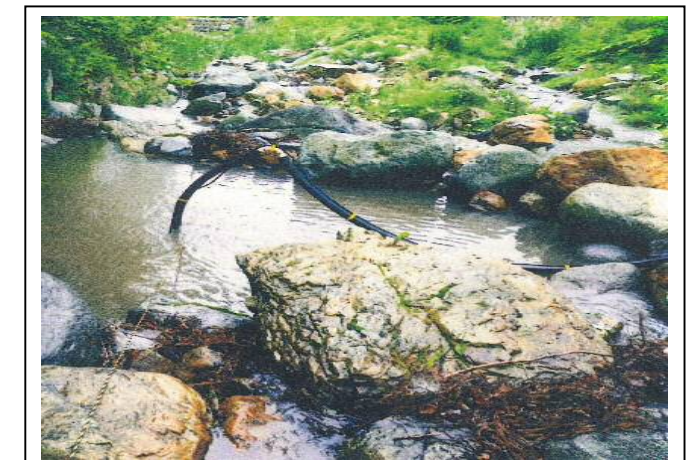
平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度6月末
897名	808名	616名	876名	504名

### 2 湧水経過

今月に入っても、まとまった雨が降らず、監視強化を継続していましたが、11日(火)に大萱沢浄水場の取水量が減水状況を示したため、緊急的な処置として仮設ポンプを設置し原水量を補充する対策を講じると共に原水流入口の清掃を実施しました。

19日(水)には待望の雨が降り一時的に回復しましたが以後まとまった雨が降らず引き続き監視を行っています。

#### 仮設ポンプ設置状況



### 3 浄水発生汚泥の搬出を行う

15日から26日に掛けて保呂羽浄水場の天日乾燥床3、4号池の浄水発生汚泥(500m<sup>3</sup>)を(株)吉田レミコンへ依頼し再利用土(建設改良土)として処分しました。

また、搬出時の放射性物質の量は平均84.5Bq/kgと基準値(100Bq/kg)を下回っております。

### 4 地震発生状況

震度3以上の地震発生はありませんでした。

# 平成25年 6月期 業務実績報告書(水道管理課)

## 一般事項

### 1 料金調定関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D=B-C 比較
1 調定件数	件	30,276	90,721	90,032	689
2 調定水量	m <sup>3</sup>	693,068	2,041,065	2,041,591	△ 526
3 調定料金	円	189,715,905	562,671,620	559,387,125	3,284,495
4 口振加入件数	件	25,550	76,514	76,597	△ 83

### 2 給水業務関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D=B-C 比較
5 給水人口	人	83,718	—	84,618	△ 900
6 給水件数	件	30,142	—	29,909	233
7 開栓処理件数	件	196	1,019	915	104
8 閉栓処理件数	件	177	738	657	81
9 給水工事設計審査	件	97	283	267	16
10 給水工事竣工検査	件	99	269	213	56
11 経年メーター交換	件	375	830	862	△ 32
12 メーター口径変更	件	20	39	17	22
13 月末停止件数	件	△ 1	111	126	△ 15

### 3 料金徴収関係

項目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同期未収額	D 収納率
14 当年度分	200,976,550 円	64.29 %	196,806,462 円	64.83 %
15 過年度分	6,787,369 円	96.46 %	9,076,944 円	95.34 %
16 全体(計)	207,763,919 円	—	205,883,406 円	—

### 4 給水装置工事指定業者(指定1市外(気仙沼市))

迫町	登米町	中田町	豊里町	米山町	南方町	津山町	東和町	石越町	市内計	市外計	合計
19	6	16	12	13	9	8	14	5	102	110	212

### 5 入札・契約

(左:累計 右:当月)

項目	累計(落札件数/入札件数)	工事請負	設計業務	業務委託	物品購入	その他
入札件数	54/58	11/13	4/4	15/16	8/9	15/15
契約締結						
一般						0/0
指名	30	7	6	1	12	6
随契	17	5	3	1	1	0
合計	47	12	9	2	13	6

※入札中止 当月 0 件:累計 3 件/入札不調 当月 1 件:累計 0 件/入札取消 当月 0 件:累計 0 件/未契約 7 件

### 6 竣工等検査

検査種類	累計	当月件数	内容
竣工検査	7	4	
中間検査	1	0	
合計	8	4	

### 7 主な行事・会議

会議名	日時	内容
第3回安全衛生委員会	11日	事業実施について
第3回水道事業連絡会議、料金徴収等管理業務委託会議	11日	業務報告、日程確認、業務打合せ、その他
第3回経営分析会議	19日	経営概況、残高試算表、月報、監査復命、その他
取水施設及び配水ブロック化計画市長説明	19日	取水施設、配水ブロック化計画市長説明
給水拠点訓練(石越支所)	20日	給水訓練
柴田町議会視察	21日	料金徴収業務委託について
第2回資金運用委員会	28日	資金運用について
指名委員会	-日	第7回 6/10、第8回 6/25
入札会	-日	6/4、6/10、6/28
緊急メールの発出	-日	漏水2、破損1 計3回
情報公開請求	-日	開示請求件数6件、開示文書36件

## 特記事項

### 1.6月期の経営状況

#### (1) 予算執行状況等について

##### ① 収益的収支

当期の給水収益は189,716千円で、5月期に比べて546千円の減で、前年同月比では3,130千円の増となっております。

当期の営業費用は71,403千円の執行で、累計額は153,703千円で予算執行率は7.04%となっております。前年同月比で13,223千円の減、累計額では34,353千円の減となっております。

##### ② 資本的収支

当期の収入は、水道加入金が1,596千円、5月期に比べて273千円の増で、予算執行率で68.2%となっております。

支出は、54,825千円で繰越分の移設工事費6,254千円と災害復旧費38,693千円、事務費等9,878千円を執行しました。

##### ③ たな卸し資産購入限度額

当期は、薬品1,638千円を執行しました。

### 2. 今月の出来事

#### (1) 水道週間の行事

水道週間(6/1~6/7)に合わせ、各種行事を実施しました。北上川クリーン作戦は、ボランティアや水道プースター、管工事業組合員、水道業務受託業者、職員約50名の参加で実施しました。また、作品コンテストには、前年を大幅に上回る982点の応募があり、それぞれ審査を行いました。

#### 平成25年度水道週間作品コンテスト応募状況

応募区分	図画	作文	習字	標語	総数	前年度	比較	
小学生	低学年	85	3	79	-	167	196	△29
	高学年	113	3	237	432	785	523	262
中学生	20	3	-	5	28	14	14	
一般	-	-	-	2	2	3	△1	
総数	218	9	316	439	982	736	246	
前年度	187	11	198	340	736	-	-	
比較	31	△2	118	99	246	-	-	



登米中学校2年生約50名で200本を植樹



北上保育園、登米保育所・幼稚園児約30名でヤマメの稚魚4,000匹を放流



北上川クリーン作戦

#### (2) 登米市総合防災訓練

市の総合防災訓練が6月9日(日)に防災センターで行われ、事業所から職員2名と給水車1台、管工事業組合職員2名、お客さまセンター職員2名で給水用タンクを設置、給水拠点訓練を実施しました。



#### (3) 第2回議会定例会開催

平成25年度第2回議会定例会が6月7日から7月3日まで開催されました。事業所では、平成24年度繰越事業の報告と平成25年度補正予算が提案され、原案どおり可決されました。今回の補正は、人事異動に伴う人件費9,569千円を減額し、企業債繰上償還金として、23,263千円を増額補正しました。

#### (4) 平成24年度水道事業会計決算監査

平成24年度水道事業会計決算監査が6月28日(金)に監査委員会室で行われました。24年度の収益的業務では給水収益の現状を、資本的業務では、主な事業の実施状況等、決算の概要を説明しました。

#### (5) 事業所内6月期災害訓練

事業所内6月期の訓練を6月28日(金)に実施しました。今月は、東和地区を対象として漏水時の対策訓練として、時間給水や水系の給水区域の変更等を検討しました。